

2024年度 講習会のご案内

【手持ちレーザスキャナ(SLAM)講習会・実習付き】

【UAVレーザ&写真測量講習会 ～2日間・UAVデータ取得から解析までの実習付き～】

主催：一般社団法人日本写真測量学会 後援：公益社団法人日本測量協会

2024年度は、2回の講習会を企画いたしました。

7/5は手持ちレーザスキャナ（SLAM）についての講習会、9/18-19にはUAVレーザ&写真測量の講習会を行います。どちらも実習付きです。

是非とも皆さまのご参加をお待ちいたしております。

（日時、場所などの詳細はそれぞれ次ページから記載）

【参加費について】

手持ちレーザスキャナ講習会・・・正会員 18,000円／学生会員 9,000円

UAVレーザ&写真測量講習会・・・40,000円（正会員・学生会員ともに）

1日目夜の宿泊費 および 2日目の昼食費 を含みます。詳細は該当講習会のページをご覧ください。

※いずれの回も、参加者は会員であること、が必須です。

まだ学会に入会されていらっしゃる方については、講習会お申込み時にご入会のお手続きも必要になります。

【参加お申込みについて】

参加ご希望のかたは、申込書をご記入のうえ、メールまたはFAXで学会事務局までお願いいたします。（定員になり次第締め切ります）

【問合せ】 日本写真測量学会事務局

電話：03-5840-6606／FAX:03-5840-6616／E-mail：office-jsprs@jsprs.jp

【手持ちレーザスキャナ (SLAM) 講習会・実習付き】

1. 講習会の趣旨

道路、港湾、河川などの社会インフラ維持管理では、詳細かつ多種多様な計測方法が求められます。手持ちレーザスキャナとは、小型のレーザスキャナと SLAM (Simultaneous Localization and Mapping) と呼ばれる技術を使って、周囲の点群データの生成と自分の位置を同時に推定する装置です。SLAM には、レーザ (LiDAR) を利用したものと、カメラを利用したものがあります。SLAM の特徴は、操作が非常に簡単であること、広範囲な点群データを短時間に取得できることです。また、GNSS を必ずしも必要としないため、屋内や橋梁、トンネル、工場などの複雑な環境での計測に適しています。手持ちレーザスキャナを用いて、点群データを精度よく取得するためには、SLAM 技術の知識が必要であり、手持ちレーザスキャナ利用の際のツボとコツを事前におさえておくことが重要です。

本講習会は、昨年度と同様に、手持ちレーザスキャナ・SLAM 機器を実際に使用した実習メインの講習会を企画いたしました。

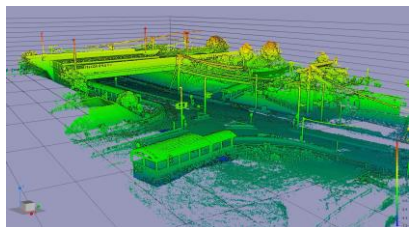
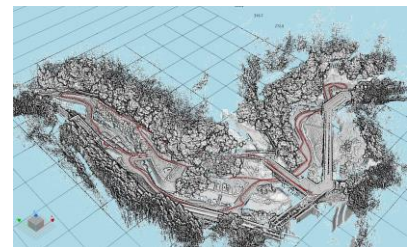
講習内容は、最初に SLAM 技術の概要や原理について分かりやすく概説した後、SLAM 方式の異なる 2 種類の最新機器 (BLK2GO、NavVis VLX) を用いて、参加者にいくつかのパターンで室内や屋外を実測していただきます。その後、取得したデータを解析しながら、上手くいく場合とそうでない場合について原因を討論し、各機種の特徴、精度確保および利用のポイントを解説します。

手持ちレーザスキャナや SLAM 技術に興味のある方、実際の業務で活用したい方々には、各機種の比較が体験できる絶好の機会ですので、みなさまの積極的なご参加をお待ちしております。

2. 開催日時 * 日時：2024 年 7 月 5 日 (金) 13:00~17:30 (12:30 受付開始)
* 場所：東京大学生産技術研究所 An 棟 3 階 大会議室 (An301,302)
〒153-8505 東京都目黒区駒場 4-6-1
アクセス：<http://www.iis.u-tokyo.ac.jp/access/access.html>
* 定員：30 名 (先着順・定員に達し次第締め切ります)

3. プログラム

- | | |
|-------------|-----------------------|
| 12:30~ | 集合・受付 |
| 13:00~13:15 | 全体概要 |
| 13:15~13:55 | SLAM の基礎知識、原理 |
| 13:55~14:10 | 手持ちレーザスキャナ機器の説明 |
| 14:10~15:10 | 手持ちレーザスキャナデータ取得 |
| 15:10~16:30 | データ取り込み、処理、計測結果の討議・解説 |
| 16:30~17:00 | 応用例のご紹介 |
| 17:00~17:30 | まとめ、質疑応答および閉会 |



4. 参加費： 正会員 18,000 円 / 学生会員 9,000 円

5. 講師 (予定)：中川雅史 (芝浦工業大学教授・日本写真測量学会認定講師)
大谷仁志 (株式会社コバコン・日本写真測量学会認定講師)
田嶋誠司 (株式会社コバコン・日本写真測量学会認定講師)
木村房夫 (株式会社フルスケール・日本写真測量学会認定講師)
木村法由 (コンピュータ・システム株式会社・日本写真測量学会認定講師)
田中邦一 (日本写真測量学会認定講師) [ティーチングアシスタント]
松田重雄 (日本写真測量学会認定講師) [ティーチングアシスタント]

6. **特典**：* 測量 CPD ポイント（4 ポイント）の申請が出来ます。

7. **条件**：講習会当日、PC(ノートパソコン)をお持ちください。

● ノートパソコン：※Windows 8, 10, 11

手持ちレーザスキャナで取得した点群データ（LAS）を表示、確認するため、点群データを表示できるソフトウェア（例：CloudCompare, TRENDPOINT など）をインストールした PC をお持ちください。

技術協力 コンピュータ・システム株式会社、株式会社コバコン

【手持ちレーザスキャナ講習会 参加申し込み用紙】

2024年7月5日（金）13：00～開催（12：30受付開始）

一般社団法人 日本写真測量学会 行
(Email: office-jsprs@jsprs.jp または FAX: 03-5840-6616)

申し込み日：2024年 月 日

(1) ご参加者（フリガナも）：

(2) ご所属先名：

(3) ご連絡先 〒
ご住所：

Tel： 携帯電話：

Fax：

E-mail：

(4) 測量 CPD 学習プログラム受講証明書について
必要とする 必要としない

(5) 当日の質疑応答をスムーズに行う為、事前に質問や聞きたい内容をご記入下さい。
講習会での講師の解説内容に、可能な限り反映させていただきます。

【お問い合わせ】 一般社団法人 日本写真測量学会 事務局
〒112-0002 東京都文京区小石川1-5-1
パークコート文京小石川 ザ タワー5階
Tel：03-5840-6606 Fax：03-5840-6616
E-mail:office-jsprs@jsprs.jp